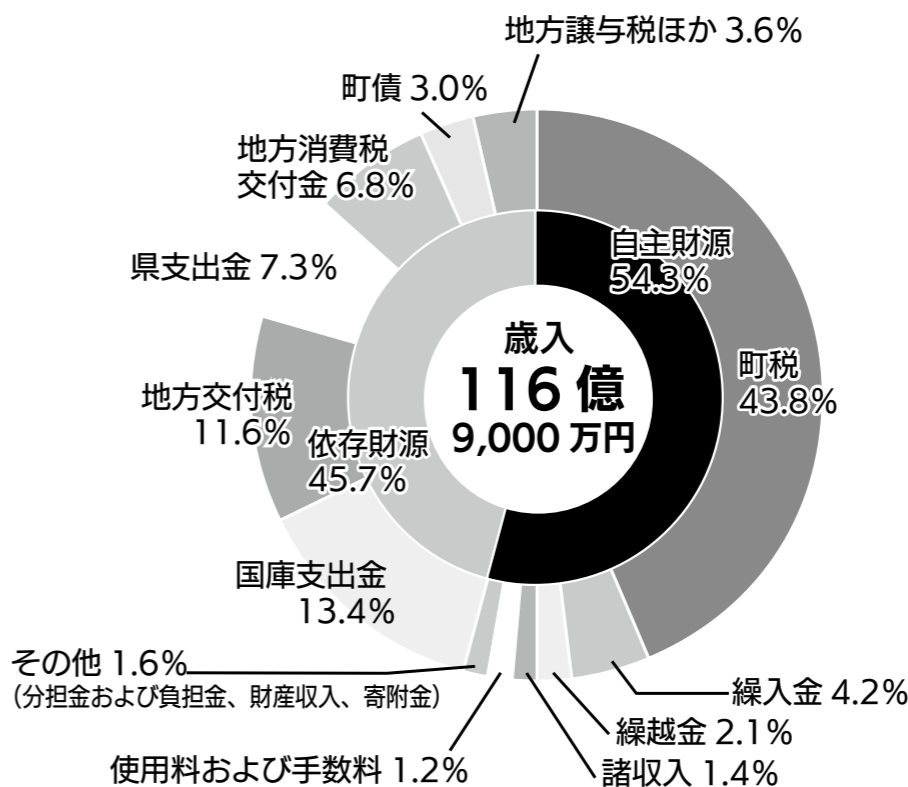


函南町の予算

令和4年度

一般会計の歳入



【令和4年度当初予算】

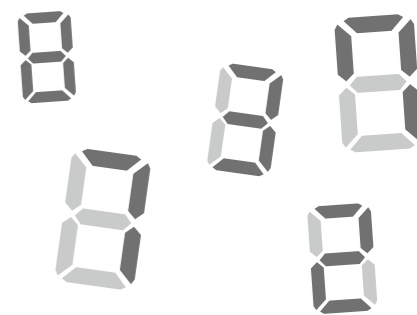
一般会計：116億9,000万円（6.0%増）

特別会計：108億3,984万3千円（1.0%増）

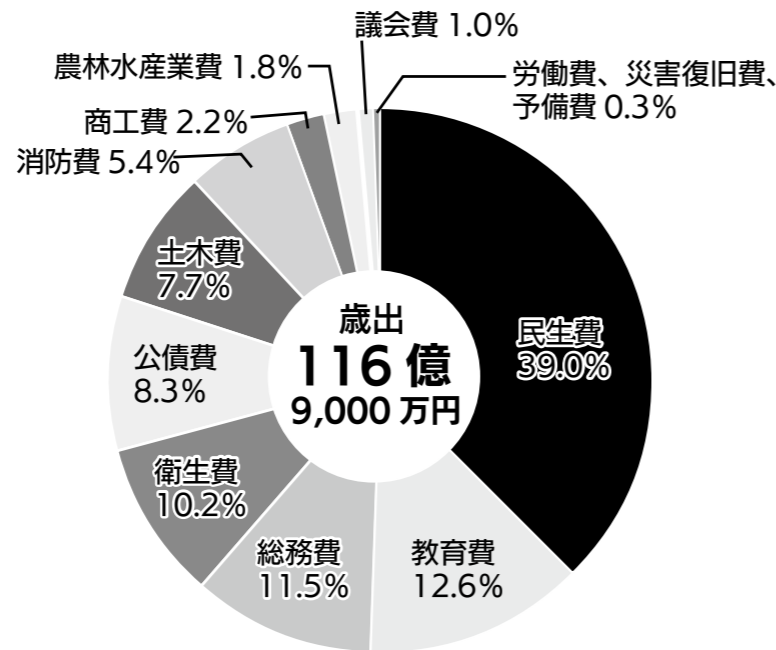
※公営企業会計を含む

総額：225億2,984万3千円（3.5%増）

問合先／企画財政課（979-8101）



一般会計の歳出



特別会計の予算

会計	予算額	前年度比
土地取得	2,002万円	1.8%増
国民健康保険	40億7,300万円	2.9%減
後期高齢者医療	5億6,771万1千円	14.5%増
介護保険	32億6,800万5千円	8.2%増
平井財産区	115万5千円	増減なし
上沢財産区	1千円	増減なし

公営企業会計の予算

会計	予算額	前年度比
下水道事業	15億3,682万5千円	3.1%減
農業集落排水事業	1,653万2千円	2.9%増
上水道事業	11億5,887万5千円	3.4%減
畑・丹那簡易水道	610万円	21.1%減
田代・軽井沢・丹那地区簡易水道	2,992万8千円	6.5%増
東部簡易水道	1億6,169万1千円	0.5%減

■一般会計

令和4年度函南町当初予算が3月定例議会にて可決されました。一般会計の予算額は116億9000万円、令和3年度予算と比べて6億6千500万円（6.0%）の増額となりました。

令和4年度予算は、第六次函南町総合計画後期基本計画の初年度となります。「環境・健康・交流都市函南」の実現のために、各分野において行政効果が最大限に発揮できるよう、施策を展開していきます。

新型コロナウイルス感染症は、私たちの暮らしを大きく変えました。令和4年度予算は、コロナ対策を行うとともに、町民の皆さま一人ひとりが主役となり、希望が持て、元気のあるまちづくりを目指した予算編成としました。重点施策としては、安心して子どもを育てられる環境を整備し、子どもから高齢者まで全世代の皆さまが、安心して快適な暮らしができるように、包括的な相談体制を整えながら、笑顔で支え合える地域づくりを進めていきます。

■自主財源と依存財源

一般会計の歳入は、町で自主的に収入できる「自主財源」と国や県などから交付される「依存財源」に大きく分けられます。この自主財源が多いほど、行政活動の自主性と安定性が確保できます。

函南町の場合、自主財源が54.3%、依存財源が45.7%です。

■一般会計と特別会計

地方公共団体の会計には一般会計と特別会計があります。一般会計は、町の行政運営の基本的な経費が計上される会計です。

特別会計は、特定の事業を行うため一般会計と区分して特定の歳入歳出を管理するための会計です。

■特別会計

特定の事業を行う12の特別会計の予算総額は、108億3千984万3千円で、前年度予算と比べて1億573万8千円（1.0%）の増額となりました。

〈借入金の状況〉

▶年度末借入金（地方債）残高

令和2年度決算額	約156億3千万円
令和3年度見込額	約158億2千万円
令和4年度見込額	約154億8千万円
一般会計	105億8千万円
其他会計	49億円

地方債は道路、学校、下水道などの都市基盤整備に活用されます。地方債の返済は将来の経常的経費になるため、計画的な借入れに努めています。

一般会計 当初予算の推移（過去5年間）

